

# 育英大学・育英短期大学 教育研究所

令和4年8月吉日

各 位

育英大学・育英短期大学教育研究所  
所 長 内 田 基 美

## 令和4年度第1回リカレント講座のご案内

謹啓 晩夏の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から育英大学・育英短期大学にご支援を賜り誠にありがとうございます。

本研究所は、これまで育英短期大学の幼児教育研究所として活動してきましたが、今年度から育英大学と育英短期大学の教育研究所として、学校教育と保育に関わる教育研究活動を行う組織に生まれ変わりました。これまで行ってきた「リカレント講座」は引き続き毎年実施して少しでも地域に貢献できればと願っております。

今年度のリカレント講座においては、講演のほかに研究所所員を中心に、教育・保育相談も実施する予定であります。つきましては、教職員の皆様方へのご周知と受講の推奨を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆となりましたが、皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

謹白

記

1. 日 時 令和4年9月22日（木）18:00～20:00（受付 17:30～）
2. 場 所 本学 125教室
3. 内 容  
①講演（定員50名）

**テーマ： 仮題「その子の困り感に寄り添う支援について」**

**講 師： 高崎市こども発達支援センター 公認心理師 村 岡 玲 子 先生**

～講座概要～

他の人は出来るのに自分には出来ないことや苦手なことは、誰にでもあると思います。人はみな同じではなく、多少なりとも凸凹があります。ですが、そのことで生きにくさや困り感を感じている子どもがいるとしたら、どう寄り添っていったらよいのでしょうか。その寄り添い方や支援のあり方について考えることは、障がいのあるなしにかかわらず、全ての子どもとかかわる上で大切なことと言えます。

今回は、高崎市こども発達支援センターで、また市内の園や小学校を巡回訪問し、たくさん子どもたちや先生から生の声を聞き続けている村岡玲子先生を講師にお迎えします。具体的なお話は、明日からの保育・教育へのヒントにつながると思います。

### ②教育・保育相談

相談時間は：18:00～20:00の間（時間は要相談）

相談担当者：星野教授（心理学）、堤教授（教育学）、大佐古教授（教育学）

4. 申込方法：氏名、所属機関、メールアドレス、相談希望者は相談の簡単な内容を下記E-mailにてお申込みください。

5. 申込期限：令和4年9月12日（月）※定員に満たない場合は当日受付も可能です。

※ コロナ禍の状況により開催方法の変更又は中止になることがあります。  
その際は、9月15日（木）までに申込みメールにご連絡いたします。

《お問い合わせ先》

育英大学・育英短期大学 教育研究所

TEL:027-352-1981(代) FAX:027-353-8225

E-mail:kanrika@ikuei-g.ac.jp